



こぐまぐみだより

2024年3月1日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ



こぐま組で過ごす時間も残り1ヶ月となりました。進級したばかりの4月は新しい環境と新しい担任に子ども達も慣れないことが沢山あったと思いますが、この一年で子どもたちの成長を沢山感じることが出来ました。言葉の部分では、友だちや先生との言葉のやり取りが増えたことで、会話をしながら遊ぶ姿が見られるようになり、一人遊びから集団遊びへと変わっていきました。排泄面では家庭や園で連携し何度も失敗しながらも進めていくことで成功する喜びを感じたり、パンツで過ごすことができるようになったりする姿も見られました。少しずつ自分の事が自分で出来るようになり、今ではお兄ちゃんお姉ちゃんの姿を見せてくれる様になりました。保育園と言う集団生活の場所だからこそクラスの友だちや先生と沢山笑ったり、泣いたり、喧嘩したりと様々な経験をし、成長した子ども達です。

保護者の皆様には保育へご理解とご協力ありがとうございました。

4月からぱんだ組になりますね！これからの成長も楽しみにしています！



☆今月のねらい☆

○進級することに期待を持ち過ごす。

- ・進級に向けて自信を持ったり、新しい環境に慣れたりし安心して進級を迎えられるようにする。

○生活や遊びの中で自分の思いを表現する。

- ・自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを受け止めたりできるように保育者が援助する。

○マナーを守りながら友だちと一緒に楽しく食事をする。

- ・食事の簡単なマナーを守りながら、友だちや保育者と一緒に楽しい雰囲気でも食べられるようにする。



☆こぐまぐみの様子☆

進級、入園をした時よりも一歩お兄ちゃん、お姉ちゃんになってきたこぐまぐみさん♪着替えの時には、カゴからカバンの取り出しになり、自らカバンを用意して「これにする！」と、衣服の脱ぎ着を頑張っています。時には、うまく脱げなくて苦戦してしまうこともありますが、保育者に「〇〇ならできよ！一緒にがんばってみよ」と励まされ、自分で着ることができた時には、「できたー！！」と、とても嬉しそうですよ♪子ども達が“自分でできた！”という体験から自信へと繋げていけるように、声かけをしています。

子どもたちの声

最近ぱんだ組へ進級する事へのわくわく感を持ち「ぱんだ組になるね」「ぱんだ組のおもちで遊びたい」などと子どもたちの声が聞こえてきます。安心して進級できるようにぱんだ組のお部屋に行き一緒に遊び交流したり、部屋の環境に慣れて行けるような機会も活動に取り入れています。

🌸こぐまぐみ担任より🌸

もうすっかりお兄ちゃん、お姉ちゃんになっているこぐまぐみさん！毎日元気いっぱい、個性溢れるこぐま組さんの子ども達から、沢山元気をもらいました！また、子ども達から学ぶことも沢山あり、楽しかったです♪こぐま組での成長も楽しみにしています。保護者の皆様には、ご心配をおかけした事もありましたが、こぐまぐみの保育にご協力して下さり本当にありがとうございました。(、 、)